

コクランシステマティックレビュー「たばこ依存グループ」の英語アブストラクト翻訳のための「たばこ・禁煙グロッサリー/対訳集」作成に資する用語と表現の調査

星 佳芳¹⁾, 望月友美子²⁾, 内藤 徹³⁾, 南郷 栄秀⁴⁾, 南郷 里奈⁵⁾
廣島 彰彦⁶⁾, 豊島 義博⁷⁾, 成田 俊行⁸⁾, 王 国琴^{9, 10)}, 坂本 泰理⁹⁾
廣瀬 達子⁹⁾, 三宮 範子¹¹⁾, 花田 信弘¹²⁾, 緒方 裕光¹³⁾

A survey on the terms and expression to propose a glossary of Japanese terms used in the translation of the Cochrane Tobacco Addiction Group review abstracts written in English.

Hoshi K¹⁾, Mochizuki Y²⁾, Naito T³⁾, Nango E⁴⁾, Nango R⁵⁾, Hiroshima A⁶⁾
Toyoshima Y⁷⁾, Narita T⁸⁾, Wang G^{9, 10)}, Sakamoto Y⁹⁾, Hirose T⁹⁾
Sangu N¹¹⁾, Hanada N¹²⁾, Ogata H¹³⁾

¹⁾ 北里大学医学部衛生学公衆衛生学, ²⁾ 独立行政法人国立がん研究センター研究 たばこ政策研究プロジェクト

³⁾ 福岡歯科大学 総合歯科学講座高齢者歯科学分野, ⁴⁾ 東京北社会保険病院 総合診療科

⁵⁾ 東京医科歯科大学大学院 健康推進歯科学分野, ⁶⁾ 原沢製薬工業(株)開発本部, ⁷⁾ 第一生命日比谷診療所

⁸⁾ 株式会社北杜社, ⁹⁾ 北里大学医学部附属臨床研究センター

¹⁰⁾ 北里大学医学部神奈川県寄附講座「地域周産期・救急医療連携教育」

¹¹⁾ 東京女子医科大学歯科口腔外科学教室, ¹²⁾ 鶴見大学歯学部探索歯科学講座, ¹³⁾ 国立保健医療科学院研究情報センター

背景と目的

たばこの健康影響に関する研究結果の中でも、エビデンスレベルの高い情報は、たばこ依存対策を進める上で、強い根拠となる。そこで、世界中のエビデンスを系統的に統合しているコクランシステマティックレビューの日本国内での周知は重要であると考えた。また、禁煙治療等の介入研究を統合した結果は、日本語訳を作成し紹介すべきであると考え、望月班内で検討を行った。コクランシステマティックレビュー（CDSR）のCochrane Tobacco Addiction Groupによるレビューアブストラクトは、日本語で翻訳され公開されることが必要と考え、その翻訳プロジェクトの立ち上げのために、先駆的な事例として、Cochrane Oral Health Groupの作成するシステマ

ティックレビューアブストラクトの日本語翻訳プロジェクトを参考とすることとした。日本の口腔保健従事者を中心とするボランティアから構成されるグループ Japanese Collaboration for Oral Health Review（JCOHR：ジェーコール）は、CDSRアブストラクトを恒常的に翻訳し、財団法人日本医療機能評価機構・Minds（マインズ）に提供しており、インターネットでの情報配信成功事例であり、注目に値する。また、JCOHRの翻訳体制は、それぞれの専門領域に詳しい監訳者をおきつつ、一次翻訳者の裾野を広げることにも留意している。そこで、JCOHRに望月班班員も参画し、たばこ依存グループ・コクランシステマティックレビューアブストラクトの日本語訳を作成し、恒常的に情報の更新を行いたいと考え、MindsとJCOHRの担当者および事務局との調整を行なっている（2009年12月現在）。また、エビデンスを日本語に翻訳し情報共有の基盤整備に資するためには、用語や表現の統一が重要であるという考えに立ち、「たばこ・禁煙グロッサリー/対訳集」を作成する必要性を感じている。その際、既存の翻訳プロジェクト等で使用されている用語

【著者連絡先】

〒228-8555 神奈川県相模原市北里1-15-1

北里大学医学部衛生学公衆衛生学

星 佳芳

TEL：042-778-9547 FAX：042-777-6309

等は、公式文書の編集作業等（例：WHO発行のMPOWER日本語版）を通じ、一定のコンセンサスを得た訳語であることを踏まえ、望月らや片野田らの使用してきた「たばこ・禁煙」に関する用語集を基に、さらに英語文章中の用語と表現を加え、日本語訳を検討する必要がある。その為に、この調査では、国内外で発表されている論文や、辞書、データベース、グロッサリー（用語集）、公的機関のホームページ等で使用頻度の高い用語や表現を抽出し、「たばこ・禁煙グロッサリー/対訳集」に資する情報を収集することを目的とする。また、最新の論文のテーマ等から、今後、レビューで取り上げられる用語を予想し、事前に用語集を作成する場合の参考資料となるか検討する。

研究方法

a) 既存の国内外の「たばこ・禁煙」情報のインターネットによる配信サービスやデータベース等のコンテンツ中に含まれる用語や表現を確認した。

・調査期間：2009年4月から2009年12月。

・調査方法：国内外の「たばこ・禁煙」情報を配信しているサイトをGoogle検索エンジンより探し、主に組織内のリンク集にあるリンク先や、データベース・ガイドライン・報告書・法令などの情報を収集し、それらのWebページ内で使用されている用語等を調査した。

・検索語：たばこ、タバコ、煙草、喫煙、禁煙、分煙。tobacco, smoking cessation。

b) 医中誌Web・シソーラス辞書による調査を行った。

星の方法（星2009、望月班・平成20年度総括・分担報告書、JSTPlus+JMEDPlusを用いた「AnVi Seers」による分析で用いた検索式：表1）中のキーワードを参考に、医中誌Web・シソーラスにて「たばこ・禁煙」に関する統制語等の検索を行った。

・最終調査日：2009年12月14日。

c) 日本語文献中の用語等の収集を行った。

医中誌Webを用いて、その書誌情報より、論文タイトルを抽出し、目視にて「たばこ・禁煙」に関する関連の用語等を抽出した。

・検索式：「タバコ/TH or たばこ/AL」。「禁煙/TH or 禁煙/AL」。

・最終調査日：2009年12月14日。

d) cinii（国立情報学研究所）内、文献中の用語等の収集を行った。

・検索語：たばこ、タバコ、煙草、禁煙、喫煙。

・最終調査日：2009年12月14日。

e) Pub Medにて検索した文献書誌情報のRefViz™による文献中のキーワードやテーマ（Topics）の分析を行った。

検索手法：禁煙をテーマとする文献検索を成田の方法（星2009、望月班・平成20年度総括・分担報告書）にて行い、頻出キーワードを年代ごとに比較した。さらに、RefViz™（<http://refviz.com/rvhome.asp>, 2009.12.14. Accessed）による分析を加え、ヒトの研究の論文テーマごとのGroupのTopicsにて頻出する語を確認した。特に最新文献として、2009年を出版年とする文献についての傾向を確認した。

・Pub Medでの文献最終ダウンロード日：2009年12月14日。

・Pub Medでの検索式："tobacco use cessation"[MeSH Terms] OR ("tobacco"[All Fields] AND "cessation"[All Fields]) OR "tobacco use cessation"[All Fields]

f) MPOWER（WHO2008）の日本語版（国立がんセンター研究所たばこ政策研究プロジェクト）を参照し、英語との対訳表を作成した。

結果

a) 既存の国内外の「たばこ・禁煙」情報のインターネットによる配信サービスやデータベース等より、リンク情報（たばこ情報を扱う組織等）として、39のコンテンツ（リンク先）を収集した。その情報は、リンク先URLとともに、国立保健医療科学院「ガイド情報」の「たばこ/tobacco/禁煙/喫煙」の中において、情報提供

表1 JSTPlus+JMEDPlusにおける「たばこ」情報の検索式

	FILE	JSTPlus+JMEDPlus	文献件数 (2008年8月現在)
		たばこ+タバコ+煙草+シガレット +	
L1	SEARCH	TOBACCO+CIGAR+CIGARS+CIGARETT+TOBACCO?/TIEN+CIGARS/TIEN+CIGARETT?/TIEN+“Nico tiana tabacum”/AL	46574
L2	SEARCH	ニコチン+nicotine+nicotine?/TIEN	49511
L3	SEARCH	喫煙+スモーカー+SMOKING+SMOKER+SMOKING?/TIEN+SMOKER?/TIEN	47058
L4	SEARCH	禁煙	9845
L5	SEARCH	分煙	734
L6	SEARCH	防煙	625
L7	SEARCH	L1 OR L2 OR L3 OR L4 OR L5 OR L6	127140
L8	SEARCH	政策 OR 取り組み OR 取組 OR 対策 OR 規制	977703
L9	SEARCH	自治体 OR 行政 OR 行政機関 OR 政治 OR 政府 OR 教育 OR 助成 OR 指導	694953
L10	SEARCH	L8 OR L9	1493890
L11	SEARCH	L7 AND L10	12048
L12	SEARCH	統計 OR 疫学	1083607
L13	SEARCH	L7 AND (危険因子 OR 死亡率 OR 出生率 OR 生存率 OR 生物学的比較 OR 罹患率 OR 国勢調査)	20071
L14	SEARCH	L7 AND 介入	969
L15	SEARCH	L7 AND 依存性	10547
L16	SEARCH	L7 AND L12 OR L13 OR L14 OR L15(重複削除前ヒット件数:37108件)	37108
L16	SEARCH	L7 AND L12 OR L13 OR L14 OR L15(重複削除後)	30527

されている（図1）（20091214 Accessed）。

上記の39のリンク先の中で、エビデンス蓄積と公開を行っているサイトがあり、例えば、たばこや禁煙に関連する論文やその抄訳は、「日本禁煙推進医師歯科医師連盟ホームページ：の「タバコ病に関する論文・サマリー集（<http://www.nosmoke-med.org/ronbunn.htm>）」の中に蓄積されつつある。その英語文献の日本語抄訳等の中で使用されている日本語は、今回の目的に合う用語・表現であると思われる。

また、日本医療機能評価機構 Minds（<http://minds.jcqh.or.jp>）の中では、様々な疾患の診療ガイドラインの記述中に喫煙の影響についての記述が認められた。さらに、「Mindsアブストラクト」の中には、多数の疾患の医学文献の構造化抄録が公開されており、それらの文献中で使用されている日本語訳、用語や表現も参考になることを確認した。

b) 医中誌 Web・シソーラス辞書により統制語（シソーラス用語・フリーキーワード）を確認したところ、「たばこ・タバコ、喫煙、禁煙、分煙、ニコチン」に関連した語を150以上確認することが出来、今後の日本語表記の候補語として活用することとした。ニコチンに関連した

物質名（英語）や、たばこ依存患者に処方される抗精神薬のカタカナ表記なども参考とすることとした。

c) 医中誌 Webにて検索された文献情報は、1,105件（タバコ/TH or たばこ/AL）、4234件（禁煙/TH or 禁煙/AL）であった。その書誌情報をダウンロードし、目視にて抽出した用語等には、タイトル・抄録の中で、「たばこ」と「タバコ」の表記のゆれがあり、「煙草」と記述している例は稀であった。

d) cinii（国立情報学研究所）内、文献中の用語等の収集を行い、それぞれの検索語で、たばこ：4815件、タバコ：4984件、煙草：595件、禁煙：1911件、喫煙：5390件の論文がヒットし、論文タイトルや抄録などから、上記の医中誌 Webの結果と類似した用語や表現が抽出できることを確認した。

e) 禁煙をテーマとする文献検索を成田の方法（星、望月班・平成20年度総括・分担報告書）にて行い、頻出キーワードを年代ごとに比較した（表2）。さらに、Pub Med で検索された文献の書誌情報を RefViz™に取り込み、分析を行った。文献書誌情報の Galaxy™表示の中では、書誌情報から、主なテーマや使用されている語



図1 「ガイド情報」公開画面中の＜たばこ/tobacco/禁煙/喫煙＞情報

表2 PubMedで網羅的に検索した禁煙に関するReviews論文1171件についてのSubjectキーワードの頻回数順年代比較 (2008年8月現在:望月班報告書)

1989-1992		1993-1996		1997-2000		2001-2004		2005-2008	
集出 回數	回數 順位	Subjectキーワード		集出 回數	回數 順位	Subjectキーワード		集出 回數	回數 順位
1	Humans	1	Humans	1	Humans	1	Humans	1	Humans
2	Smoking Cessation	2	Smoking Cessation	2	Smoking Cessation	2	Smoking Cessation	2	Smoking Cessation
3	Smoking	3	Smoking	3	Smoking	3	Smoking	3	Smoking
4	Nicotine	4	Nicotine	4	Female	4	Female	4	Tobacco Use Disorder
5	Female	5	Female	6	Nicotine	5	Nicotine	5	Nicotine
6	Adult	7	Adult	7	Adolescent	6	Tobacco Use Disorder	6	Female
7	Behavior Therapy	8	Male	8	Male	7	Bupropion	7	Bupropion
8	Male	9	Male	10	Adolescent	8	Adolescent	8	Counseling
9	Health Promotion	10	Adolescent	10	Adult	9	Adult	9	Adult
16	Health Promotion	13	Behavior Therapy	11	Tobacco Use Disorder	11	Counseling	10	Adolescent
23	Motivation	14	Treatment Outcome	12	Behavior Therapy	12	Male	11	Nicotinic Agonists
26	Risk Factors	18	Counseling	13	Risk Factors	13	United States	12	Benzazepines
28	Adolescent	19	United States	14	Bupropion	14	United States	14	Health Promotion
36	Child	22	Pregnancy	15	United States	15	United States	15	Male
37	Child Development	24	Risk Factors	16	Counseling	16	Risk Factors	16	Antidepressive Agents
40	Counseling	26	Tobacco Use Disorder	17	Patient Education as Topic	17	Treatment Outcome	17	Treatment Outcome
46	Patient Education as Topic	29	Child	18	Antidepressive Agents	18	Behavior Therapy	18	Randomized Controlled Trials as Topic
49	Pregnancy	32	Motivation	19	Nicotinic Agonists	19	Randomized Controlled Trials as Topic	19	United States
54	United States	35	Pregnancy Complications	20	Pregnancy	20	Pregnancy	20	Behavior Therapy
		41	Health Education	22	Treatment Outcome	22	Evidence-Based Medicine	21	Patient Education as Topic
		50	Outcome and Process Assessment (Health Care)	25	Health Promotion	23	Patient Education as Topic	21	Patient Education as Topic
		68	Antidepressive Agents	29	Evidence-Based Medicine	24	Health Promotion	24	Risk Factors
		93	Patient Education as Topic	35	Health Education	25	Motivation	26	Evidence-Based Medicine
		97	Pregnancy Outcome	36	Randomized Controlled Trials as Topic	28	Nicotinic Agonists	30	Motivation
		101	Randomized Controlled Trials as Topic	45	Adolescent Behavior	29	Cardiovascular Diseases	35	Pregnancy
		103	Risk-Taking	53	Motivation	30	Health Education	41	Health Policy
		108	United States Agency for Healthcare Research and Quality	58	Child	43	Child	49	Education
				70	Pregnancy Complications	46	Pregnancy Complications	56	Cardiovascular Diseases
				95	Education	56	Risk Assessment	63	Nursing Assessment
				101	Risk Assessment	62	Adolescent Behavior	82	Risk Assessment
				110	Adolescent Psychology	66	Health Policy	83	Risk Reduction Behavior
				128	Cause of Death	97	Nursing Assessment	85	Health Education
				132	Coronary Artery Disease	143	Outcome and Process Assessment (Health Care)	104	Public Policy
				157	Needs Assessment	146	Pregnancy Outcome	106	Child
						152	Adolescent Health Services	114	Pregnancy Complications
						164	Asian Americans	149	Outcome and Process Assessment (Health Care)
						184	Coronary Artery Disease	177	Adolescent Behavior
						223	Needs Assessment	182	Cause of Death
						231	Policy Making	199	Outcome Assessment (Health Care)
						244	Risk	209	Adolescent Psychology
						246	Risk-Taking	227	Asia
						252	United States Food and Drug Administration	228	Asian Americans
						253	United States Public Health Service	307	Policy Making
								317	Risk
								331	United States Food and Drug Administration

の近さなどにて判断し、類似しているテーマを扱う論文の塊 (Groups) が抽出された。例えば、2009年に出版された論文の中で動物を扱った論文を除外した中 ((絞り込み条件: (Published between 2009-2009) NOT (Subject Headings contains animals))) で、最も論文数の多い塊の Top Topics は「women × lung × cancer」であった (図2)。さらに Matrix™ 表示の類似性のあるテーマの文献集合として、「cost, qaly」や「varenicline」などの語が抽出できた (図3)。

f) MPOWER (WHO2008) の英語と日本語版との対訳表を作成した (表3)。用語や表現によっては、前後に記述される語により、訳がゆれる可能性があると思われた。また、あらかじめ、Mindsから示されるグロッサリーと齟齬がないか確認が必要である。

考 察

今回、調査された様々なデータベースや Web コンテンツ中の「たばこ・禁煙」用語は、「たばこ・禁煙グロッサリー/対訳集」の中に順次加えて、その日本語対訳を検討し、活用していきたい。ただし、文献中の表記には、ゆれがあることも予想できるので、その都度、最も多く使用される用語・表現を確認するとともに、以下のデータベースや辞書中の用語は常に参考にしていく必要があると思われる。

- ・ Pub Med の MeSH (Medical Subject Headings),
- ・ Glossary of Terms in The Cochrane Collaboration (Version 4.2.5, Updated May 2005 : 20091214 Accessed)
(<http://www3.interscience.wiley.com/homepages/106568753/glossary.pdf>; 20091214 Accessed)
- ・ Cochrane Tobacco Addiction Group Glossary
(<http://tobacco.cochrane.org/glossary> ; 20091214

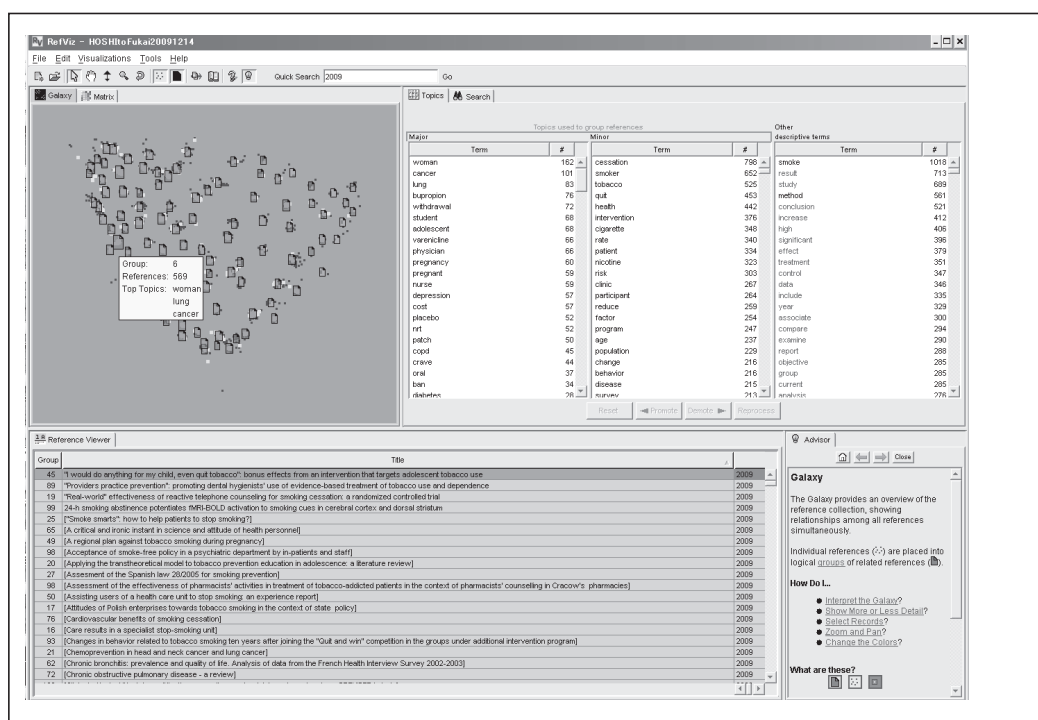


図2 RefViz™によるGalaxy™表示

Accessed)

- ・日本医学会・分科会 医学用語委員会「日本医学会医学用語辞典」改訂（英和第3版）
- ・医中誌Web/シソーラス辞書
- ・独立行政法人医薬品医療機器総合機構/医薬品医療機器情報提供ホームページ中で使用されている医薬品・医療機器等の日本語表記

また、日本医療機能評価機構のMindsにて、既に公開されている診療ガイドラインや「Mindsアブストラクト」の海外文献の構造化抄録の中で、「たばこ」や「禁煙」のテーマの記述が増えてくれば、それ自体が、「たばこ・禁煙グロッサリー/対訳集（案）」の完成・更新の役に立つと思われる。

さらに、RefViz™での分析では、あらたに積み上げられつつある新しいエビデンスのテーマや、そこに含まれる新しい薬剤名などの分析も可能で

あり、今後、CDSRで統合されていくであろうテーマを予想して広い範囲のグロッサリー/対訳集を作成することができる可能性もある。ただし、実際の翻訳作業では、出版されたレビューの中で取り上げられた語の対訳を、ひとつひとつ確認し、作業事例を積み上げていくことで、対訳集が完成されていくことが予想される。

現在、たばこの問題に関連して、国内でも、様々な利害が衝突するなかで、神奈川県等で自治体の条例の整備なども進み、人々の健康を最重要視しようとする機運が高まっている。禁煙支援プログラムを推進するためにも、非喫煙者を受動喫煙から守るためにも、地方自治体等の条例や様々な組織の自主規制が推進されていく必要があり、そのための根拠（エビデンス）が日本人に読みやすいかたちで提供され、普及する意義は大きい。

特に、CDSRには、最もエビデンスレベルの高

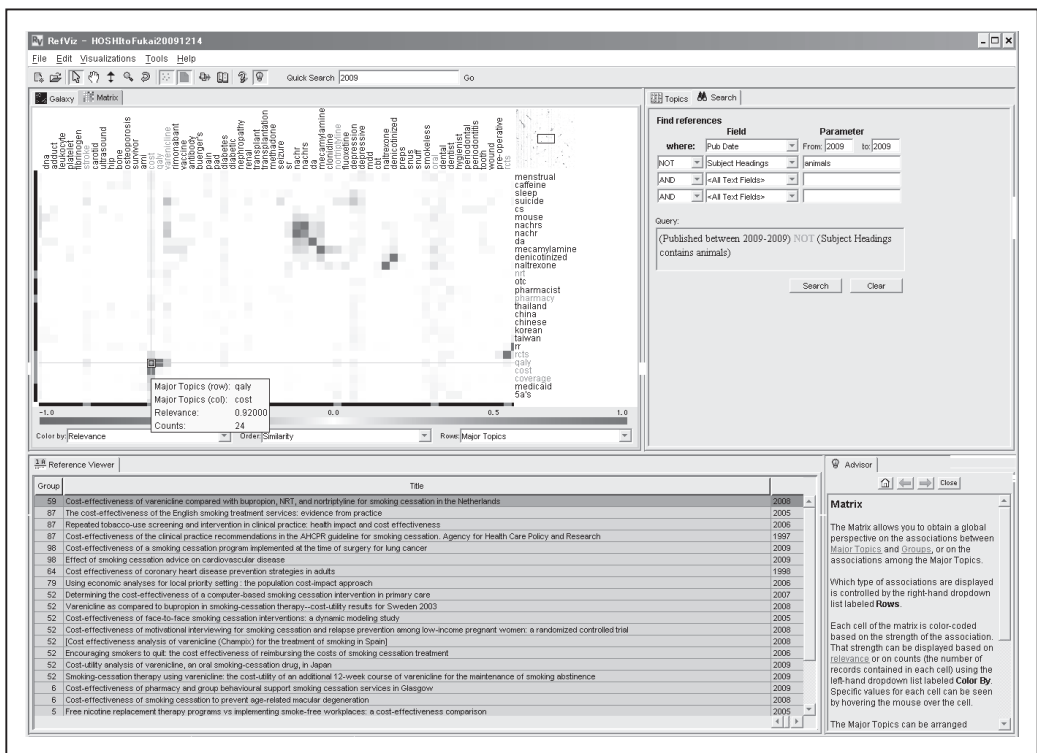


図3 RefViz™によるMatrix™表示

表3 MPOWER(WHO)の日本語対訳表

英語	日本語	MPOWERの頁
tobacco epidemic	たばこの流行	p.4
tobacco crisis	たばこ危機	p.4
a growing epidemic	広がるたばこの流行	p.4
tobacco smoke	たばこの煙	p.4
to quit tobacco use	禁煙する(こと)	p.4
dangers of tobacco	たばこの危険性	p.4
raising tobacco taxes	たばこ税の引き上げ	p.5
tobacco control funding	たばこ規制投資額	p.5
smoking prevalence	喫煙率	p.5
global tobacco control policy data	世界たばこ規制政策データ	p.5
prevalence estimates	推定喫煙率	p.5
prevalence data	喫煙率データ	p.5
Global Youth Tobacco Survey data	世界青少年たばこ調査データ	p.5
WHO Framework Convention	世界保健機関枠組条約	p.5
tobacco deaths	たばこによる死亡者	p.6
tobacco's damage	(たばこによる)健康被害	p.8
tobacco use	喫煙	p.8
the epidemic of tobacco-related disease and death	たばこによる疾病と死亡の流行	p.8
the fight against tobacco	たばこと闘い	p.8
protecting people from second-hand smoke	環境たばこ煙からの保護	p.8
people who want to quit	禁煙希望者	p.8
second-hand smoke	受動喫煙	p.10
tobacco's harm	たばこの被害	p.10
smoke-free laws	禁煙法	p.10
smoke-free legislation	禁煙法	p.10
tobacco industry	たばこ業界	p.10
tobacco advertising promotion and sponsorship	たばこの広告、販促および後援	p.10,12
tobacco consumption	たばこの消費	p.10,12
tobacco products	たばこ製品	p.12
raise taxes on tobacco	たばこ税の引き上げ	p.12
a quarter of all tobacco-related deaths worldwide	たばこに関連する世界の全死亡の1/4	p.12
tobacco tax revenue	たばこ税収入	p.12
overall tobacco consumption	たばこの総消費量	p.12,13
tobacco control measures	たばこ規制措置	p.13
the world's largest producer and consumer of tobacco	世界で最大のたばこ産出国	p.13
counteract the tobacco epidemic	たばこの被害の拡大に対抗する	p.13
tobacco could kill up	たばこの犠牲	p.14
standard cigarettes	標準的な紙巻たばこ	p.14
hand-rolled cigarettes	手巻たばこ	p.14
tobacco cured with flavourings	味付けたばこ	p.15
smokeless tobacco	無煙たばこ	p.15
tobacco's impact on global health-care costs	世界の保健医療費に対するたばこの影響	p.18,p.20
expenditure on tobacco	たばこ代	p.20
tobacco's costs	たばこの費用	p.20
tobacco companies	たばこ企業	p.21
replacement smokers	新たな喫煙者	p.21
tobacco dependence	たばこ依存症	p.21
the world's first against tobacco	世界で初のたばこ規制条約	p.23
tobacco packs	たばこ包装	p.23
cigarettes vending machines	たばこの自動販売機	p.23
cut tobacco use	禁煙(する)	p.23
allocate tobacco control resources	たばこ規制資源の分配	p.24
prevalence of tobacco use	喫煙率	p.24
the United Kingdom Scientific Committee on Tobacco and Health	たばこと喫煙に関する英国科学委員会	p.25
smoke-free environments	スモークフリー環境	p.25
exposure to second-hand smoke	受動喫煙曝露(量)/Mindsでは「暴露」	p.25,p.26
smoke-free laws in workplaces	職場の喫煙を規制する法律	p.26
smoke-free policies in workplaces	職場の禁煙化政策	p.26
"no smoking" rule	「禁煙」規制	p.26
total prohibition of smoking in the workplace	職場の全面禁煙	p.26
smoke-free areas	禁煙区域	p.27
separate smoking areas or ventilation	喫煙区域の設定または換気	p.28
harmful health effects of second-hand smoke	受動喫煙の有害作用	p.28
addicted to nicotine	ニコチン依存症	p.29
victims of the tobacco epidemic	たばこの流行の犠牲者	p.29
tobacco cessation advice incorporated into primary health-care services	一次医療に組み込まれた禁煙指導	p.30
easily accessible and free quit line	利用しやすい無料禁煙ダイヤル	p.30
tobacco control efforts	たばこ規制プログラム	p.30
nicotine replacement therapy	ニコチン代替療法	p.30
quit rates	禁煙率	p.31
nicotine intake	ニコチン摂取量	p.32
nicotine receptors	ニコチン受容体	p.32
cessation programmes	禁煙プログラム	p.32
restrictions on tobacco	たばこ規制法	p.32
creating a tobacco-free society	たばこのない社会創設	p.32
tobacco control community	たばこ規制団体	p.32
cessation treatment	禁煙治療	p.32
anti-tobacco advertising	たばこ反対の広報	p.32
tobacco manufacturers	たばこメーカー	p.34
health warning on tobacco packages	たばこ包装の警告表示	p.34
tobacco sales	たばこの売上高	p.36
motivation to quit	禁煙の意思	p.36
potential users	喫煙予備軍	p.36
tobacco use	たばこ消費量	p.37
life with tobacco	たばこのある生活	p.38
tobacco consumers	たばこ消費者	p.38
adult tobacco users who want to quit	禁煙を望む成人喫煙者	p.38
price of tobacco	たばこの価格	p.39
cessation services	禁煙サービス	p.40
against tobacco smuggling	たばこの密輸を阻止する	p.40
quantity of tobacco	所定量のたばこ	p.40

い介入研究によるシステマティックレビューが蓄積・更新されており、多くのmeta-analysisが実践されている。また、時には、エビデンスが見つけれなかったという結論が導かれている場合もあり、そのような結論の存在も価値がある。そのCDSRアブストラクトを日本語で提供することにより、英語でレビュー全文を読むための、ひとつの入り口となれば意義深い。

この点で、望月班の班員が「たばこ・禁煙」の専門家とともに、JCOHRでの翻訳プロジェクトを推進することは、人的リソースの確保と継続性を考慮しても最適な選択であると思われる。

そこで、今回、収集した情報を、実際に、CDSRのCochrane Tobacco Addiction Groupのレビューアブストラクトの日本語訳作成に活用したい。

また、レビューアブストラクトの日本語翻訳のためのJCOHRメンバー増員も提案する必要がある。

り、「禁煙推進学術ネットワーク」や「日本禁煙推進医師歯科医師連盟」に参画する方等への、JCOHR参加のお願いを検討中である。このようにして、たばこ・禁煙情報に詳しい専門家にも認められ、一般臨床家にとっても、分かりやすい言葉を使い翻訳が進められるよう努めたい。

文 献

- 1) 星 佳芳, 成田俊行, 磯野 威, 緒方裕光, 吉見逸郎, 望月友美子, 三宮範子, 杉浦さおり, 松村薫子. 「たばこと健康」に関する情報の網羅的収集/評価/統合/統合/提供についての検討. 厚生労働科学研究費補助金循環器疾患等生活習慣病総合研究事業「今後のたばこ対策の推進に関する研究」(主任研究者: 望月友美子) 平成20年度総括・分担研究報告書. 2009. p. 97-113.
- 2) 国立がんセンターたばこ政策研究プロジェクト WHO「喫煙と健康」指定研究協力センター. WHO2008年世界のたばこの流行に関する報告 - MPOWER政策パッケージ.

A survey on the terms and expression to propose a glossary of Japanese terms used in the translation of the Cochrane Tobacco Addiction Group review abstracts written in English.

Hoshi K¹⁾, Mochizuki Y²⁾, Naito T³⁾, Nango E⁴⁾, Nango R⁵⁾, Hiroshima A⁶⁾
Toyoshima Y⁷⁾, Narita T⁸⁾, Wang G^{9,10)}, Sakamoto Y⁹⁾, Hirose T⁹⁾
Sangu N¹¹⁾, Hanada N¹²⁾, and Ogata H¹³⁾

¹⁾ Kitasato University, School of Medicine, Department of Preventive Medicine and Public Health

²⁾ National Cancer Center Research Institute, Tobacco Control Policy

³⁾ Fukuoka Dental College, Department of General Dentistry, Section of Geriatric Dentistry

⁴⁾ Tokyo-kita Social Insurance Hospital, Department of General Medicine

⁵⁾ Oral Health Promotion, Graduate School, Tokyo Medical and Dental University

⁶⁾ Harasawa Pharmaceutical Company, Limited, Development Department

⁷⁾ The Dai-ichi Life Insurance Company, Limited, General Affairs

⁸⁾ Hokutosha Company, Limited

⁹⁾ Kitasato University, School of Medicine, Kitasato Clinical Research Center

¹⁰⁾ Kitasato University, School of Medicine, Joint Program on community-based perinatal and emergency medicine

¹¹⁾ Tokyo Women's Medical University, Department of Oral and Maxillofacial Surgery

¹²⁾ Tsurumi University, School of Dental Medicine, The Department of Translational Research

¹³⁾ National Institute of Public Health, Center for Information Research and Library

The Japanese Collaboration for Oral Healthcare Reviews (JCOHR), a non-profit organization of healthcare professional volunteers, was founded in 2007 to launch the Japanese translation of the Cochrane Database of Systematic Reviews (CDSR) abstracts. The translation of Oral Health Group reviews have been disseminated through the Medical Information Network Distribution Service (Minds) website (<http://minds.jcqh.or.jp>). The translation of the Tobacco Addiction Group reviews should be planned as a joint project of the Tobacco research groups and JCOHR. A glossary of Japanese terms used in the translation of the Cochrane Tobacco Addiction Group review abstracts should be developed to disseminate the CDSR abstracts in Japan. In this survey the terms and expression to propose a glossary of Japanese words were searched. The English/Japanese keywords and the topics words were extracted from the several databases, the articles and the contents of the websites. A consensus among the options for the most appropriate translation may be developed on the way of the JCOHR translation project.

Health Science and Health Care 9 (2) : 99 – 108, 2009